



2025年3月10日

各位

会社名 レシップホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 杉本 眞
(コード番号：7213 東証スタンダード・名証プレミア)
問合せ先 常務取締役 品川 典弘
管理本部長
(電話番号：058-324-3121)

連結業績予想の修正及び 配当方針の変更、配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年11月12日に公表しました2025年3月期通期連結業績予想を上方修正するとともに、配当方針の変更、期末配当予想の修正（増配）を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

(1) 2025年3月期通期（2024年4月1日～2025年3月31日）連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,000	2,000	1,800	950	64.14
今回発表予想(B)	25,500	3,000	3,000	1,750	118.16
増減額(B-A)	1,500	1,000	1,200	800	54.02
増減率(%)	6.3%	50.0%	66.7%	84.2%	-
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	22,684	3,164	3,557	2,416	178.03

(2) 修正の理由

2025年3月期の通期業績予想につきましては、売上高は、主に国内バス市場において輸送量の回復とともに設備投資意欲が徐々に高まっているほか、キャッシュレス需要の伸長に伴い、カラーLED式行先表示器、車載情報表示システム（OBC-VISION）や路線バス運行支援ユニット（LIVU）、ICカードリーダー、これに関連したソフト関連の売上が増加する見通しとなりました。さらに、米国鉄道市場で

はニューヨーク市地下鉄向け製品の納入が当初見込みより順調に進んでいます。これらの要因により、売上高は前回発表予想を上回る見込みとなりました。

また、利益面につきましては、売上高の増加に加え、生産性の改善や製品構成の変化による原価率の低減により各段階利益において前回発表予想を上回る見込みです。以上の理由から、2025年3月期の通期業績予想を修正いたします。

2. 配当方針の変更について

当社グループは、株主の皆様に対する継続的、かつ安定的な利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しております。この基本的な方針を維持しつつ、配当額算定の指標として、純資産配当率（DOE）の具体的な数値を示すことといたしました。

<従来>

当社は、株主の皆様に対する利益の還元を重要な課題のひとつとして位置づけており、財務体質の強化にも意を用いながら、継続的、かつ安定的な利益還元に努めることを基本方針としています。

<変更後>

安定的な配当の継続を基本とし、「純資産配当率（DOE）」2%以上を目安に、過去の連結業績の推移、今後の連結業績の見通し、配当利回り・自己資本比率等の指標などを総合的に勘案して配当を決定することを基本方針としております。

変更後の配当方針は、2025年3月期 期末配当より適用いたします。

3. 配当予想の修正について

(1) 2025年3月期通期（2024年4月1日～2025年3月31日）配当予想

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回発表予想	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 10.00
今回発表予想	—	20.00 (普通配当：11.50) (特別配当：8.50)	20.00 (普通配当：11.50) (特別配当：8.50)
当期実績	0.00	—	—
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	0.00	8.50	8.50

(2) 修正の理由

「2. 配当方針の変更について」でお知らせした「変更後」のDOE2%以上の基本方針に基づき、普通配当を前回の配当予想から1.5円増配し11.5円に修正いたします。これに加え、当期の業績が当初計画の数値目標を大きく上回る見込みとなったことなどを総合的に勘案し、株主の皆様の日頃のご支援にお応えするため、1株当たり8.5円の特別配当を実施することといたします。これにより、当期の期末配当予想につきましては、1株当たり20円（前期実績に対し11.5円の増配）となる予定であります。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以 上